

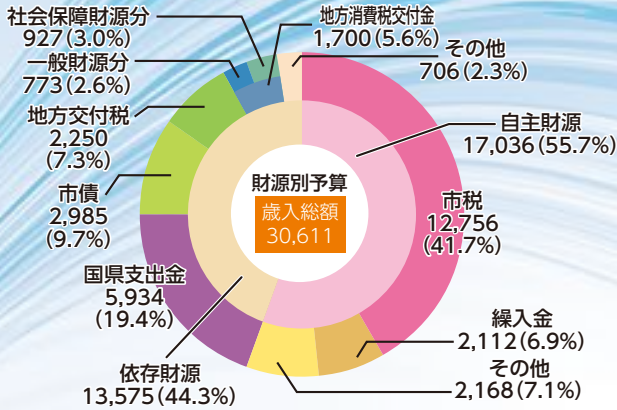
令和5年度当初予算のあらまし

■問合せ 財政課(南館3階)

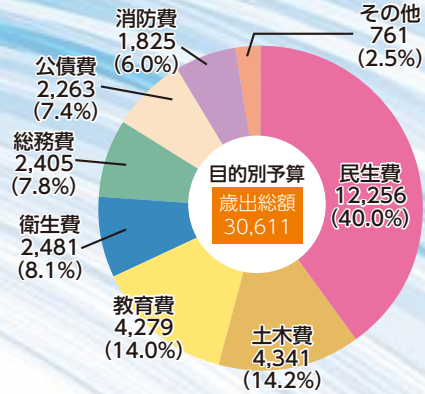
一般会計

306億1,100万円

歳入 (単位 百万円)



歳出 (単位 百万円)



特別会計・企業会計

174億2,109万円

特別会計・企業会計 内訳

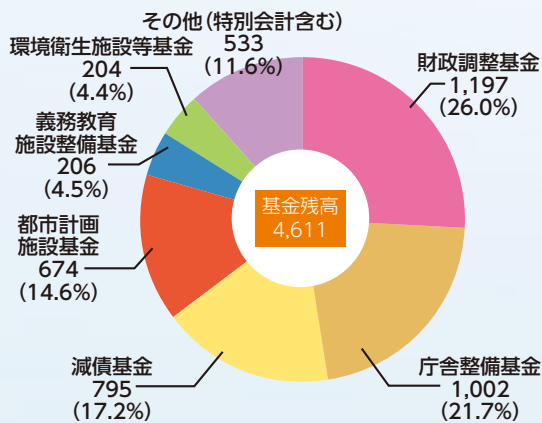
会計名	当初予算額
国民健康保険特別会計	60億8,590万円
介護保険特別会計	50億 343万円
後期高齢者医療特別会計	16億4,996万円
水道事業会計	4億1,509万円
収益的支出	2億3,899万円
資本的支出	1億7,610万円
下水道事業会計	42億6,671万円
収益的支出	16億1,685万円
資本的支出	26億4,986万円



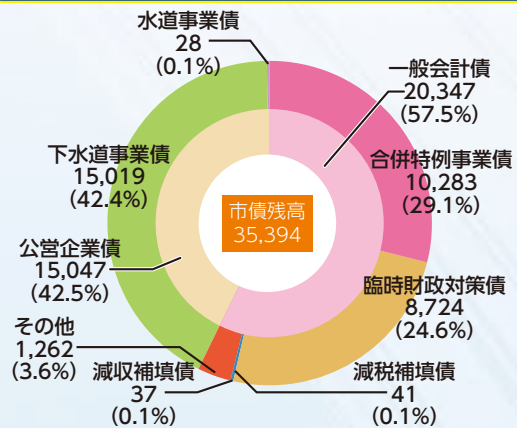
※当初予算額については、表示単位未満を四捨五入しています。

令和5年度当初予算編成後の基金残高(3月補正後見込み)、令和5年度末の市債残高(見込み)は、次のとおりとなります。

基金残高 (単位 百万円)



市債残高 (単位 百万円)





令和5年度 当初予算の主な事業

新規事業 拡充 継続

安全で安心に暮らせる まちをつくる

災害に対する防災施設等のハード面の対策として、五条川右岸側の清洲庁舎跡地に指定避難所及び防災資機材等備蓄施設の機能を有する防災センターの整備について、令和6年7月の供用開始を目指して整備を進めます。

また、災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障がいのある方等に対して、実効性のある避難を勧めるため、避難場所への経路や避難支援者などを定めた個別避難計画の作成を進めます。

雨水排水対策としては、土田排水区及び水場川右岸排水区の雨水幹線の整備、堀江ポンプ場、豊田川ポンプ場の改築・更新を引き続き進め、また、地震防災対策として、建築物の耐震化及び空き家対策、危険なブロック塀対策などについて、引き続き補助金の活用を啓発し、地域の安全・安心と良好な生活環境の確保に努めます。

交通安全対策では、現在、整備している清洲駅自転車駐車場を7月から供用開始し、自転車等放置禁止区域の指定と併せて、駅周辺の安全な交通

と良好な街路環境の確保に努めます。

(主な事業)
防災センターの整備

8億7606万円

避難行動要支援者の個別避難計画の作成

159万円

雨水排水対策の推進

9億5664万円

雨水管理総合計画の策定

1678万円

清洲駅自転車駐車場の供用開始

1381万円

子育てのしやすい まちをつくる

子ども医療費について、7月診療分から新たに高校生世代の通院にかかる医療費の保険診療自己負担分を無償とし、子どもの福祉の増進を図るとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減します。

妊娠期及び子育て期における家庭の経済的負担軽減のため、出産・子育て応援金の支給し、併せて伴走型相談支援の充実も図ります。加えて、産婦健康診査事業については、健康診査の費用に対する助成を1回から2回に拡充し、支援をさらに充実させます。



整備として、小学校における35人学級への移行等に対応するため、普通教室改修工事を行います。

また、小中学校、幼稚園及び保育園の給食については、原材料の物価高騰分を昨年度と同様に、令和5年度分についても公費で負担し、現行の給食費を据え置いて質と量を満たした給食を提供します。

(主な事業)

通院に係る子ども医療の対象者を高校生等まで拡大

4233万円

出産・子育て応援金を支給

6790万円

児童福祉施設の適切な維持管理

2億2338万円

小中学校における普通教室の整備

2億1830万円

学校給食に係る原材料の価格高騰分の公費負担

2086万円

誰もが健やかにいきいきと暮らせるまちをつくる

带状疱疹の発症及び重症化予防を図るため、発症率の高まる50歳以上の方へ带状疱疹予防接種費用の一部を補助します。



策の推進と介護保険事業の円滑な運営、また、障害者施策に関する基本方針を総合的に定める各種計画を策定するとともに、認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力が不十分な方の財産や権利を保護するため、6月に成年後見支援センターを清洲総合福祉センター内に開設し、成年後見制度の利用促進を図ります。

また、出産育児一時金を、42万円から50万円に引き上げ、出産費用の負担を軽減します。

(主な事業)

带状疱疹の予防接種費用の助成

1471万円

高齢者福祉計画等の策定

330万円

障害者基本計画等の策定

686万円

成年後見支援センターの開設

1019万円

出産育児一時金の引き上げ

3500万円

便利で快適に暮らせる まちをつくる

今後予想される地域ニーズに対応するため、土田、上条及び一場東部地区について、将来的な市街化区域編入に向け、都市計画マスタープランを見直します。

基盤整備については、現在施行中の土地区画整理事業の早期完了を目指すとともに、一場東部地区周辺に



行政ニュース

保健だより

教室・講座

児童・子育てだより

フォトダイアリー

インフォメーション

令和2年度から3カ年かけて地域が観光消費によって潤うための仕組みづくりを市内の事業者・市民有志

魅力に満ちた活力のあるまちをつくる

- 新** (主な事業) 都市計画マスタープランの見直し 1060万円
- 継** 土地区画整理事業の推進 6億298万円
- 継** 土地区画整理組合設立認可に向けた支援 3297万円
- 継** 名鉄名古屋本線鉄道高架事業の推進 13億4976万円
- 継** 道路・橋梁の計画的な維持管理の推進 2億3000万円

おけるインフラ基盤の整備と土地利用の効率化を促進し、快適で良好な市街地整備を図るため、土地区画整理組合の設立を目指し、引き続き支援を行います。



▲新清洲駅前土地区画整理事業

また、名鉄名古屋本線新清洲駅付近鉄道高架事業や、枇杷島停車場線の整備、清洲橋の架け替えに伴う幹線道路の整備については、引き続き関係機関と連携し取り組んでいきます。

本市4大まつりについては、市の一体感を醸成するものへのリニューアルを図り、「きよすイルミ」など新たな事業と融合させることで、市内だけでなく、市外からの誘客促進にも繋がります。さらに、令和5年大河ドラマの放送に合わせ、観光ツアーを造成するなど、観光消費の促進を図ります。



▲きよすイルミ2022

の方々とともに進めてきました。この取組を発展させ、観光と産業の連携による消費活性化をさらに推進するため、事業期間を2年延長し、コンテンツの効果的活用や市内事業者等が参画する特産品の開発・販売を行います。

- 継** (主な事業) 公民館施設の適切な維持管理 1億8210万円
- 継** 社会教育施設の適切な維持管理 2億7508万円
- 継** 体育施設の適切な維持管理

利用者の安全を確保するため、春日公民館大ホールの特定天井を改修するほか、経年劣化が著しい市立図書館及びはるひ美術館の大規模改修、アルコ清洲の空調設備改修、カルチバ新川のプール及びエントランス天井等の耐震改修、春日B&G体育館武道場等の改修を行い、引き続き施設利用者の安全性や利便性の向上に努めます。

豊かなこころとからだを はぐくむまちをつくる

- 新** 大河ドラマ『どうする家康』の放送に合わせた観光誘客の促進 175万円
- 継** 産官学連携による観光誘客の促進 150万円
- 拡** きよすイルミ実施エリアの拡大 900万円
- 継** 観光協会のプロモーション活動等を支援 450万円

立地環境の優位性や利便性といった魅力を積極的に発信し、確実な企業立地に結びつけられるよう取り組みます。

つながりを大切にするまちをつくる

- 新** 文化財保存施設整備への支援 8億3954万円
- 439万円

DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進については、住民の利便性の向上と行政運営の効率化を図るため、市民課、税務課及び収納課の窓口での証明書発行手数料を、キヤッシュレス決済に対応できるようにします。また、申請書の記入にかかる負担の軽減及び窓口の混雑緩和を図るため、複数の課に書かない窓口を導入します。

- 新** 市役所南館の改修に着手 1億1553万円
- 新** マイナンバーカードの出張申請サポート等の実施 1208万円
- 継** (主な事業) DX(デジタルトランスフォーメーション)事業の推進 222万円

また、行政手続のオンライン申請やコンビニでの各種証明書の取得など、マイナンバーカードによるメリットの周知及び交付申請のサポートなどを通じ、引き続きマイナンバーカードの普及促進に努めます。